

大阪大学核物理研究センター教授会 議事要旨

日 時：令和5年4月4日（火）15時00分～15時45分

場 所：本館2階会議室

出席者：中野センター長、青井、石川、野海、福田、保坂 各教授・井手口、梅原、大田、嶋、堀田、吉田、RYU 各准教授・依田講師・白鳥、菅谷、友野、樋口 各助教

オンライン出席者：民井、緒方 各教授・石井、小林 各准教授・田村講師

陪席者：森事務長、松本庶務係長

オンライン陪席者：川畑教授、黒澤講師、佐藤、鈴木 各助教、吉田、鎌野各技術専門職員

欠席者：佐藤教授・味村、郡、住濱、永廣 各准教授・神田講師・外川助教

I. 前回教授会議事録（案）について

事前に送付していた令和5年3月7日開催の教授会議事録(案)について、意見等があれば本日までに連絡願うこととした。（同日までに連絡はなく原案のとおり確定した。）

議 題

II. 報告事項

1. 各種委員会等について

- (1) 吹田地区事業場安全衛生委員会（3月3日）＜井手口准教授＞
 - (2) 国際医工情報センター運営委員会（3月6日）＜福田井教授＞
 - (3) 核燃料物質連絡委員会（3月10日）＜鈴木助教＞
 - (4) 理工情報系戦略会議（3月15日）＜中野センター長＞
 - (5) 理工情報系オナー大学院プログラム運営委員会（3月15日）＜中野センター長＞
 - (6) 教育研究評議会（3月15日）＜中野センター長＞
 - (7) 部局長会議（3月15日）＜中野センター長＞
 - (8) 核物理研究センター安全衛生委員会（3月23日）＜井手口准教授＞
 - (9) 国際交流委員会（2月28日及び3月28日）＜井手口准教授＞
- 以上、メールにて事前報告済

2. 施設見学の実施について

- (1) DNNプロジェクト成果報告会参加者（3月17日）＜依田講師＞
- 以上、メールにて事前報告済

3. 運営委員会（3月6日）について

資料1に基づき、3月6日に開催された運営委員会について報告があった。

4. 助教人事の公募について

運営委員会メール審議（3月15日～3月17日）において、資料2のとおり公募案が承認され、3月17日に公募を開始した旨報告があった。

5. 令和5年度教授会日程の変更について

資料3に基づき、12月教授会の開催日の変更について報告があった。

6. その他

(1) 教員業績評価の実施について

教員業績評価を行うため、自己申告書に基づいてZoomにて面談を実施するので、昨年度の活動についてresearchmapに入力するよう依頼があった。

(2) 放射線障害予防規程第13条による管理区域からの退去又は放射性同位元素等又は放射線発生装置の使用禁止等の措置を受けている者の確認について

資料4に基づき、報告があった。また、一時立ち入りの許可を出す際は、注意いただきたいとの発言があった。

(3) その他

学術雑誌のオープンアクセスに関して情報提供があった。

III. 協議事項

1. 特任助教（常勤）人事について

3月30日開催の臨時運営委員会において、特任助教（常勤）候補者として鈴木 謙氏を教授会に推薦することが決定された旨説明があった。続いて、資料5（要回収資料）に基づき、これまでの選考経過及び候補者について説明があった後、投票を行った結果、出席者の過半数以上の承認が得られ、鈴木氏を採用することとした。

2. 教員人事について

資料6-1及び6-2（要回収資料）に基づき説明があり、審議の結果、特任研究員1名の新規採用が承認された。

3. 令和5年度招へい教員等の受入れ及び称号付与について

資料7に基づき、招へい教員1名の受入れ（継続）について説明があり、審議の結果、承認された。

また、招へい教授の称号を付与することについても、併せて承認された。

4. 令和5年度協同研究員の受入れについて（追加）

以下の協同研究員の受入れ4名の追加について説明があり、審議の結果、承認された。

(1) プロジェクト・責任者：核化学および物質科学領域・福田教授

①所属・氏名：大阪青山大学・篠原 厚

(2) プロジェクト・責任者：サイクロトロン性能向上・福田教授

①所属・氏名：RCNP・木林 満

(3) プロジェクト・責任者：超冷中性子（UCN）研究・

①所属・氏名：RCNP・樋口 嵩

(4) プロジェクト・責任者：非加速器核物理研究・梅原准教授

①所属・氏名 : RCNP・南 雄人

5. 令和5年度各種委員会委員等の選出について

資料8に基づき、令和5年度各種委員会委員等の選出について説明があり、審議の結果、承認された。

6. M1担当者について

令和5年度のM1担当教員を小林准教授及びRYU准教授としたい旨提案があり、審議の結果、承認された。

7. 令和6年度OUマスタープラン実現加速事業の申請について

資料9に基づき、令和6年度OUマスタープラン実現加速事業に申請する旨説明があった後、申請する事業内容について検討を行った結果、理学研究科との連携も密接であり、人文社会科学系との連携も考えられるミュオンをテーマに申請することとした。

8. 令和5年度夏季一斉休業の実施について<センター長>

令和5年度夏季一斉休業の実施について本部事務機構と同じ令和5年8月14日(月)～16日(水)の3日間に実施することについて説明があり、審議の結果、承認された。

次回教授会 令和5年5月2日(火) 15時00分～